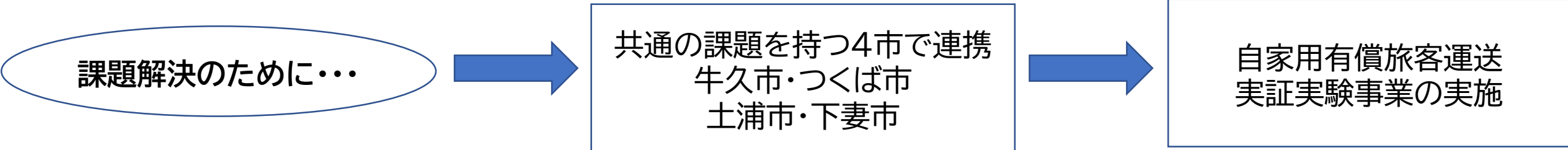
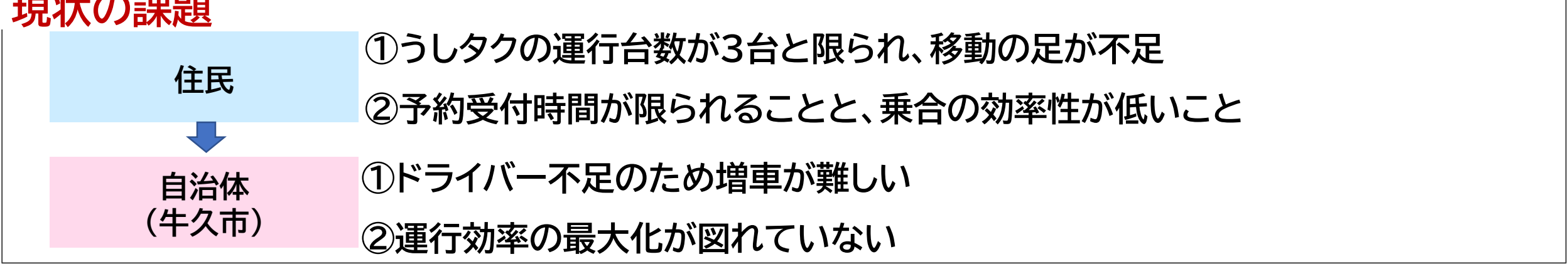




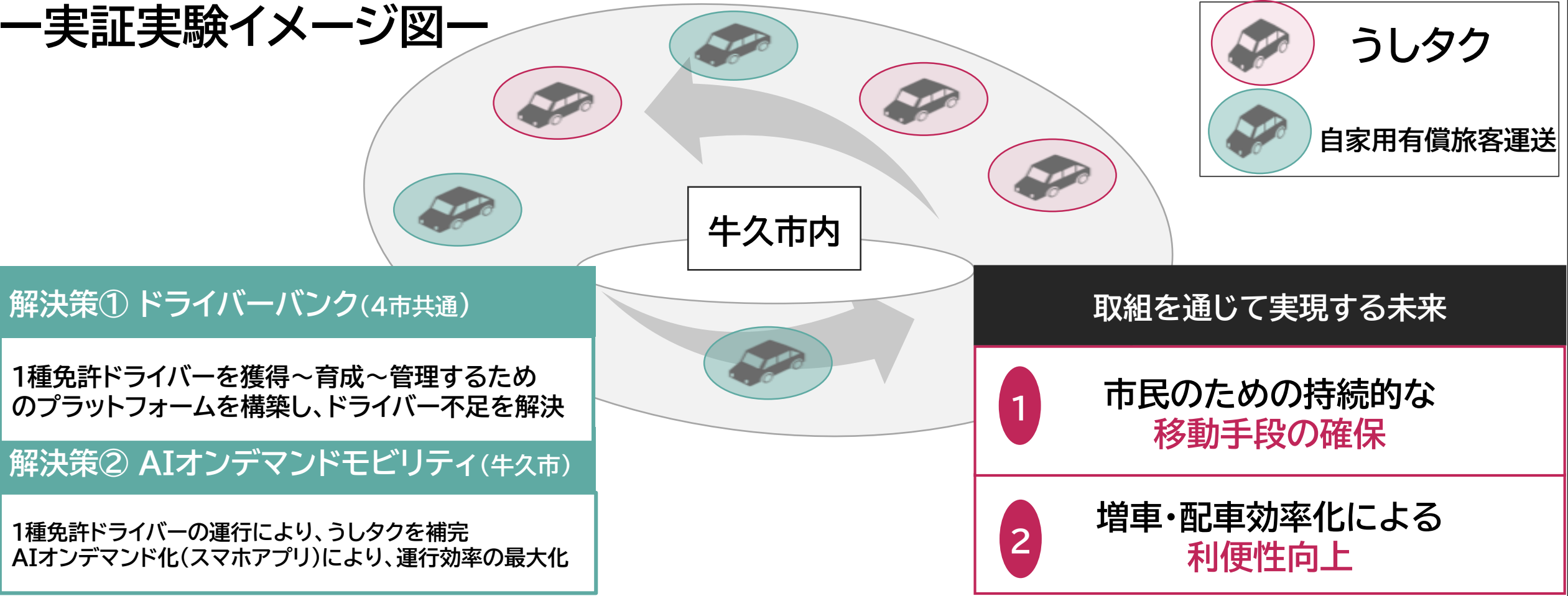
日常の足の確保に向けた 実証実験について

経営企画部政策企画課
公共交通対策室

現状の課題



一実証実験イメージ図一



牛久市実施の事業内容（案）（連携する4市にて検討中）

経営企画部政策企画課

項目	内容
利用できる方	交通空白地域(自宅等)と市が指定する場所(病院・商業施設)の間にて利用する方(検討中)
実施主体	牛久市
運行主体	一種免許ドライバー(交通事業者の運行管理下で実施)
運行日・時間	平日を基本とし、土曜日の運行についても検討中 また、うしタクの予約お断りが増えている時間帯で検討中
予約方法	専用アプリを利用し、予約を行う
車両数	2～3台(検討中)
運行開始時期	2025年1月～開始予定(ドライバーバンクは10月～開始予定)
運賃	1乗車(片道)700円/人(距離によらず均一)（検討中）
運行エリア	交通空白地域(自宅等)と市の指定した箇所(病院・商業施設)(検討中)
既存公共交通との関係	現状の様々な課題に対する解決策の一つとして、既存公共交通を補完する役割のため、当事業を実施する。 かっぱ号やうしタクといった既存公共交通の改編と合わせることでにより市民全体の移動手段確保につなげていく。